

第 40 回 議会改革推進特別委員会

令和 6 年 9 月 3 日 (火)

個人一般質問終了後

全員協議会室

【委員】 牛尾委員長、西田副委員長

三浦委員、村武委員、小川委員、布施委員、佐々木委員、田畑委員

【議長団・委員外議員】

【事務局】 下間局長、松井次長、小寺書記

議題

1 議会図書室の活用について

(1) 議長への報告内容確認

2 その他

(1) 委員会活動レポートの原稿

議会改革に関する検討結果

第 7 回報告書

令和 6 年 8 月

議会改革推進特別委員会

令和 6 年 9 月 日

浜田市議会議長 笹田 卓 様

議会改革推進特別委員会
委員長 牛 尾 昭

議会改革に関する検討結果について（第 7 回報告）

当委員会で定めました議会改革の検討項目のうち、検討が終了した事項について下記のとおり結果を報告します。

今後、検討結果に伴う事務処理及び必要に応じて全議員への周知または関係する他の委員会等へ通知する等、適切な対応をお願いいたします。

記

【検討項目】議会図書室の整備と市民開放について

1 オンライン会議対応可能な環境の整備

コロナ禍をきっかけに、オンラインによる方法で受講できる研修は増加している。議員の積極的な研修受講に向けた環境として、会派室では他の議員への配慮が必要なことから、議会図書室にオンライン会議等の受講が可能なパソコンを常設する。

2 議会相談室の設置

議会図書室の市民開放の取組の一つとして、定期的に市民が議員へ相談することができる窓口を議会図書室に設置することを検討したが、相談の需要は市街地よりも中山間地域にあるとの結論から、議会図書室への相談室設置は見送ることとした。

しかしながら、中山間地域での相談需要があることは地域井戸端会における会場による参加者数の違いから見受けられるため、議会広報広聴委員会におかれては、地域の声及び地域井戸端会への参加が少ない世代の声を聴く手法について引き続き検討されたい。

3 浜田市立中央図書館のレファレンス機能の活用

議員の情報収集力向上及び議会機能の強化につなげるため、浜田市立中央図書館の「団体貸出」の制度を活用し、年 4 回、議会図書室に市立図書館蔵書の書籍を配架する。

運用の流れは※1 のとおり。

4 議員共有本棚の設置

各議員が政務活動費等で購入した自身の書籍について、他の議員にも情報共有し議員の調査研究に資するため、全議員で共有可能な書棚「シェアする議会本棚」を議会図書室に設ける。

書籍配置期間は提供する議員が自由に設定するが、期間の上限は議員任期の間とする。共有可能な書籍の管理は浜田市議会図書室規程に基づき行う。

運用の流れは※2のとおり。

※1【団体貸出運用の流れ】

月日（例）	運用内容
10月1日	全議員へLINE WORKSで貸出しを希望する書籍の分野の照会 （分野例：ヤングケアラー、減災対策、電子通貨など） （他の議員にも分かるよう、 <u>必ずLINE WORKS上で回答</u> ） （回答期限は1週間）
10月8日	依頼のあった分野（複数可）を中央図書館へ連絡 （中央図書館による検索期間に1週間程度要する）
10月15日	中央図書館からリストアップされた一覧表を収受 全議員へ <u>LINE WORKSで一覧表を共有</u> （議員は貸出希望書籍を <u>必ずLINE WORKS上で連絡</u> ） （希望がない場合は事務局職員が選定）
10月20日 （	事務局職員が中央図書館へ行き書籍の借受け手続き （上記希望書籍のほか、一覧表を基に上限50冊の範囲内で選定） 書籍配置後、 <u>LINE WORKSで全議員へ通知</u>
	書籍配置期間（一覧表を貸出簿に加工し管理） （管理体制を考慮し、事務局執務室内第2図書室へ配置） （自宅等への持ち出し可（10日以内））
11月19日	事務局職員が書籍返却

※上記以外の書籍配置期間（休日及び休館日の関係で前後する可能性あり）

1月20日～2月19日

4月20日～5月19日

7月20日～8月19日

※2【シェアする議会本棚運用の流れ】

- (1) 議員が書籍を随時提供（勧める理由など一言コメントを併せて提出）
- (2) 新着書籍情報（コメント、設置期間等）として議会事務局から通知
- (3) 分野別に分類し議会図書室へ整理

※自宅等への持ち出しも可（10日以内）

※議員間での共有本棚とする（市民への貸出しは運用状況を踏まえ今後検討）

※以下の管理簿にて書籍情報、貸出情報等を管理

シェアする議会本棚 書籍管理簿

提供議員	提供期間	出版社	発行日	書籍タイトル	著者	一言コメント	議員貸出	市民貸出	借用者	借用期間
三浦議員	R6. 6. 4 ～R6. 8. 20	農文協	2009. 8. 20	未来についての想像力 農ある世界への構想	内山 節	農業という産業を地域の中でどう捉えていくか、この本を読んでもすごく感銘を受けた。				
牛尾議員	R6. 6. 4 ～R7. 10. 20	学陽書房	2021. 3. 23	1人から始める議会改革 一市民フリースピーチが 議会を変えた！	ビアンキ アン ソニー	一日議会のもととなるフリースピーチについて、アメリカ出身議員の著書。				
小川議員	R6. 6. 4 ～R7. 3. 31	イマジジ出版	2013. 2. 5	歳出からみる自治体の姿 一自治体財政・支出の仕 組みと課題	町田 俊彦	自治体財政がよく分かりとても勉強になる。				
村武議員	R6. 6. 4 ～R7. 10. 20	朝日新聞出版	2022. 6. 30	誰も断らない こちら神奈川県座間市生 活支援課	篠原 匡	福祉環境委員会で視察に行った座間市の様子が詳しく分かる一冊です。				
西田議員	R6. 6. 4 ～R7. 10. 20	講談社	2018. 9. 20	本社は田舎に限る	吉田 基晴	地域経済流出の傾向は否めない。田舎に本社があるかないかによって地域経済はうんと変わるという本である。				

以上